

月刊「いいテク・ニュース」 Vol. 119【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

★☆☆☆【10月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】★☆☆☆

□■ 2013.9.26 Vol.119 ■□

秋分の日も過ぎ、空は入道雲から翳雲(いわしぐも)へ。

小さい雲が集まり、翳が群れるように見えるので翳雲。

翳雲が見えると翳の大漁の兆候とされています。

いわし雲大いなる瀬をさかのぼる

飯田蛇笏(いいだ だこつ)

(1885-1962)

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第119号をお届けいたします。

今回も2013年10月開催18セミナーと新規取り扱い書籍情報11タイトルと盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでお読みいただくとありがたく存じます。

□■

i n d e x

□■

◇セミナー情報[2013年10月開催セミナー/18件]

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-10.html>

◇おすすめセミナー Pick Up

【10/11(金)『技術者・研究者のための英語プレゼン』セミナー】

<http://www.tic-co.com/seminar/20131001.html>

◇新規取り扱い書籍情報 (11タイトル)

<http://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数ランキング
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇ E-mail 変更・不要について
<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇雑記帳
<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201309.html>

□ ■ ----- ■ □

セミナー情報

[2013年10月開催セミナー/18件]

□ ■ ----- ■ □

当社主催セミナーを、日付順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

■ 10月10日(木)-----

生物学的窒素処理技術の動向及び維持管理・トラブル対策と
嫌気性アンモニア酸化（アナモックス）反応を用いた窒素除去
システム

～排水中窒素の形態と濃度に合った処理技術の実際について～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131005.html>

■ 10月10日(木)-----

世界の防爆規格の動向とその解説及び防爆技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20131017.html>

■ 10月11日(金)-----

技術者・研究者のための

英語プレゼンテーションの基本と実践

～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131001.html>

■ 10月11日(金)-----

シェールオイル・ガスの開発と具体的要素技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20131009.html>

■ 10月16日(水)-----

ステンレス鋼の溶接技術の実際

～溶接方法の選択およびステンレス用溶接材料の選定から、
溶接技術のポイントならびに溶接欠陥とその補修・防止対策まで～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131010.html>

■ 10月16日(水)-----

ガスケット選定・適用の留意点と

漏洩理論・寿命予測などを含めたシール技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20131012.html>

■ 10月17日(木)-----

脱水機の選び方・使い方

～脱水のメカニズムから、各種脱水機の特長・高性能化・
開発動向と運転事例を含めた選定及び操作・保守管理における
留意点まで～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131007.html>

■ 10月17日(木)-----

地熱発電・温泉発電（湯けむり発電含む）の

支援・事業・経済性と課題解決策及び技術開発動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20131011.html>

■ 10月18日(金)-----

陸上養殖の最新動向・事業採算性と

採算ベースに乗せるための勘所及び水処理など設備技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20131003.html>

■ 10月18日(金)-----

マイクロガスエンジン及びコージェネの技術動向と

適用事例ならびに保守・トラブル対策

～停電対応機、バイオガス発電、排熱利用、保守契約内容などを含め解説～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131013.html>

■ 10月22日(火)-----

化学プロセスにおけるコスト試算と事業採算性検討
～研究開発からスケールアップ、設備投資まで～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131004.html>

■ 10月22日(火)-----

～演習を交え解説する～

加速試験の効率的な進め方とデータ解析・評価方法

～信頼性評価からデータ解析・加速試験のポイント～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131008.html>

■ 10月23日(水)-----

悪臭除去・脱臭装置の設計法と対策事例

～消・脱臭剤及び活性酸素種を利用した

脱臭法、洗浄法、燃焼法、吸着法、生物処理法等～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131006.html>

■ 10月23日(水)-----

MBR（膜分離活性汚泥法）＋ROシステムの設計法とトラブル対策

<http://www.tic-co.com/seminar/20131014.html>

■ 10月24日(木)-----

金属腐食のメカニズムと長期信頼性にむけた

耐食性評価方法及び腐食対策

<http://www.tic-co.com/seminar/20131002.html>

■ 10月24日(木)-----

天然ガス・シェールガスからのGTLと・メタノール

製造などに関する技術動向及び今後の展望

<http://www.tic-co.com/seminar/20131015.html>

■ 10月25日(金)-----

イオン交換樹脂の基本操作と利用技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20131016.html>

■ 10月25日(金)-----

小水力発電（マイクロ水力発電など）の
経済性評価・収益の上げ方と技術開発動向・事例
～事業採算性、収益の生み方、低コスト化、
導入・稼働事例、採算に乗る画期的な装置など～

<http://www.tic-co.com/seminar/20131018.html>

各月毎のご案内を、下記 URL にご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 2013年10月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-10.html>

■ 2013年12月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、
最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

□ ■ ----- ■ □

おすすめセミナー Pick Up

□ ■ ----- ■ □

2020年東京オリンピック招致に成功した大きな要因の一つは英語
プレゼンテーション力でした！！

そこで、今回の Pick Up セミナーは年 1 回開催、毎回大好評の

『技術者・研究者のための英語プレゼンテーションの基本と実践』
～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～

です

● 講師 早稲田大学 理工学術院
理工系英語教育センター
教授

アントニ ローレンス 氏
(Laurence ANTHONY Ph.D.)

<講師紹介>

1970 年生まれ

1993 年 4 月岡山理科大学理学部情報工学科講師

2004 年 4 月早稲田大学理工学術院理工系英語教育センター
助教授

2009 年 4 月早稲田大学理工学術院理工系英語教育センター
教授

2002 年バーミンガム大学（英国）大学院博士課程修了
（応用言語学 Ph.D.）

理工系英語教育センター長（2008 年度～2010 年度）

理工系英語教育センター技術英語コーディネーター
（2004 年 4 月より現在に至る）

専門分野：テクニカルプレゼンテーション・リーディング・
ライティング・教育工学、コーパス言語分析

<著書（共著）>

Contemporary Corpus Linguistics (Continuum),
Presenting Research in Science and Engineering
(DTP Publishing),

Concept Building and Discussion : Foundations
(DTP Publishing),

Concept Building and Discussion : Applications
(DTP Publishing),

21 世紀の ESP —新しい ESP 理論の構築と実践（大修館書店）,

ESP 的バイリンガルを目指して - 大学英語教育の再定義
（大阪大学出版会）

●日 時 2013年10月11日(金) 9:45～16:45

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・4F会議室

●受講料 49,980円(1名につき)

(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,730円)

※テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

英語でプレゼンテーションを行うことになった時、必ず役立つテクニックの数々を伝授!!

本セミナーでは、研究発表・製品説明等の場で、英語を使って上手くアピールするためのノウハウを、日本で数多く英語プレゼンの実践指導をされていらっしゃるアントニ ローレンス先生にわかりやすく解説頂きます。

【受講対象】

英語でのプレゼンテーション・学会発表などを予定している方
英語での製品(商品)・システム・プラント・装置などの説明の機会が
おありの方
英語プレゼンテーションの実践的なスキルを身に付けたい方

【予備知識】

上記対象者であれば専門知識は特に必要ございません。
講座は日本語で行われるので、大学以上の高度な英語知識も必要ございません。

【習得知識】

有効なプレゼンの基礎・英語プレゼンの練習法・英語発音の磨き方・

プレゼンの評価法

【講師の言葉】

理工系の人間は企業内外・国際学会等で英語プレゼンをする機会が多く、グローバル社会の普及により、英語プレゼンは更なる重要な技能になりました。一方、プレゼン指導を受けていない技術者が多く、英語プレゼンが苦手と思う方々が多いのではないのでしょうか。この講座では、プレゼンの苦手意識を一掃し、不得意と思う方々も自信を持って、有効な英語プレゼンができるよう指導致します。説明はすべて日本語で行いますので、安心してプレゼンの技能を磨く機会になります。

【プログラム】

I. 英語によるプレゼンテーションの基本原則

1. 技術者・研究者に必要なプレゼンテーションとは
～オーラルプレゼン・ポスタープレゼンの特徴～
2. プレゼンテーションの利点と欠点
3. 成功への6つの鍵
～聴衆、目的、構成、流れ、スタイル、デリバリー～
4. プレゼンテーション演説法
～スクリプトの読み、スクリプトの暗記、ポイントによる演説～
5. 英語によるプレゼンテーションの基本的な考え方
 - a) 世界のプレゼンテーションの共通点
 - b) 欧米人と日本人のプレゼンの違い
 - c) 英語によるプレゼンテーションの特徴
～声、視線、手の動き、体の動き、スライドデザイン～
6. プレゼンテーション実践：印象に残る自己紹介
 - a) 恐怖感とアガリをコントロールするには
 - b) ユーモアとジョークはどのように盛り込むか

II. 技術系の英語表現とプレゼンテーションでの使い方

1. 技術系プレゼンテーションの構成
 - a) Introduction → Outline → Body → Summary → Q&A
 - b) 現状 → 問題 → 対応 → 評価

- c) 一般論 → 具体論
- d) 過去 → 現在 → 未来
- 2. 技術系の英語表現
 - a) 「イントロ」の言語特徴
 - b) 「概要」・「サマリー」の言語特徴
 - c) 「ボディー」・「移り変わり」の言語特徴
 - d) 方法と過程の説明
 - e) 単位・数量・数式・記号の読み方・表し方
 - f) 図、表、グラフなどの説明の仕方
- 3. 英語でのプレゼンテーションデリバリー
 - a) スピード調整
 - b) 強勢とイントネーションのコツ
 - c) 発音：和製英語から脱出
 - d) シャドーイングの練習法

III. 英語プレゼンテーションの実際

- 1. 視覚機器の効果的な使い方
 - a) 準備！準備！準備！
 - b) パソコン、プロジェクター、OHP、ビデオのよくある問題
 - c) オーラルプレゼンの作成ポイント
 - d) ポスタープレゼンの作成ポイント
- 2. Q&A 対策
 - a) 日本人と欧米人の質問の仕方の違い
 - b) Q&A の準備ポイント
 - c) 質問の内容が理解できない時
 - d) 自分が答えられない質問がきた時
 - e) 質問の内容に明らかに敵意が感じられる時
 - f) 全く質問が出ない時
- 3. 英語プレゼンテーションの実際例

IV. 質疑応答・ディスカッション

—名刺交換会—

セミナー終了後、ご希望の方はお残り頂き、講師と参加者間での名刺交換会を実施させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ等は下記 URL にてお願い致します。

<http://www.tic-co.com/seminar/20131001.html>

□ ■ ----- ■ □

新規取り扱い書籍情報 (11 タイトル)

□ ■ ----- ■ □

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございます URL にて
ご案内致しております。

---- 《 エネルギー 》 -----

リチウム空気電池の最前線

<http://www.tic-co.com/books/2013t903.html>

多様な熱源に対応する熱電発電システム技術

<http://www.tic-co.com/books/13sta097.html>

---- 《 食品関連 》 -----

食品用酵素データ集

<http://www.tic-co.com/books/2013s780.html>

---- 《 医薬品・先端医療関係 》 -----

In vitro 毒性・動態評価の最前線

<http://www.tic-co.com/books/2013t912.html>

再生医療・細胞培養の開発と市場

<http://www.tic-co.com/books/2013s781.html>

医療機器/ヘルスケア関連商品の薬事法“超”入門講座

<http://www.tic-co.com/books/13sts005.html>

毛髪再生の最前線

<http://www.tic-co.com/books/2013t908.html>

---- 《 界面化学 》 -----

正しい分散剤の選定・使用方法と、
分散体の塗布性を上げる添加剤技術

<http://www.tic-co.com/books/13stm011.html>

[新装版]界面活性剤の選択方法と利用技術
【使用目的・対象物質別】

<http://www.tic-co.com/books/13stm014.html>

電子部品用 機能性粘着・接着剤

<http://www.tic-co.com/books/2013t911.html>

---- 《 機能性高分子 》 -----

ブロック共重合体の自己組織化技術の基礎と応用

<http://www.tic-co.com/books/2013t905.html>

□ ■ ----- ■ □

セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数ランキング

□ ■ ----- ■ □

2013年 7月 1日から 8月 31日までの2ヶ月間のセミナー及び
書籍の Web ページアクセス数ランキングを挙げてみました。

..... ★ セミナー ランキング ★

第1位 ～「実機による演習」を豊富に交えた～
『現場で役立つ電気の基礎知識』
～専門外の方のための～
(8月28日(水)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20130802.html>

第2位 ～ネオ・モルガン研究所の専門家が詳細解説！！～
『藻類ビジネスの要点・最新動向と
マーケティング及び脂質生産等技術』
(8月22日(木)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20130803.html>

第3位 ーバイナリー、ランキンサイクルなどー
『低～中温排熱発電技術と応用展開』
～各開発メーカー（アルバック理工、神戸製鋼所、
アネスト岩田、日立造船）が詳述～
(8月22日(木)開催)
<http://www.tic-co.com/seminar/20130812.html>

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201309S.html>

今回も第1位に

～「実機による演習」を豊富に交えた～
『現場で役立つ電気の基礎知識』
～専門外の方のための～

がランクイン。

業務上、電気の知識・実務を必要とする方は多くおられるにも関わらず、苦手意識を持つ方が多いようです。

当セミナーでは、高圧受電盤、保護継電装置、電気測定器など様々な実習装置・機器を用いた演習を多く取り入れ、専門外の方にもお

解りいただきやすく、現場ですぐに役立つ内容が多くのアクセスを生んでいるのでしょう。

実習をより多く体験していただくため、定員を 20 名に絞り
12 月 3 日(火)に同じ内容のセミナー
<http://www.tic-co.com/seminar/20131201.html> を開催致します。

この機会に是非ご参加ご検討下さい。

..... ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆

第 1 位『動物成分利用集成 陸産動物篇』
<http://www.tic-co.com/books/03nts089.htm>

第 2 位『シェールガスの開発と化学プロセス』
<http://www.tic-co.com/books/2013t910.html>

第 3 位『表面処理技術ハンドブック』
<http://www.tic-co.com/books/01nts006.htm>

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201309B.html>

第 2 位に『シェールガスの開発と化学プロセス』がランクイン。

本書は現在、注目されているシェールガス・オイルの開発動向、新しい化学プラント体系の模索、掘削に使用される化学品の動向などを解説した内容が多くのアクセスを生んでいるのでしょう。

当社では関連セミナー

「シェールオイル・ガスの開発と具体的要素技術」
<http://www.tic-co.com/seminar/20131009.html>

「天然ガス・シェールガスからの GTL と・メタノール
製造などに関する技術動向及び今後の展望」
<http://www.tic-co.com/seminar/20131015.html>

を開催いたします。

ご参加ご検討いただければ幸いに存じます。

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ _____ ■

E-mail 変更・不要について

■ _____ ■

E-mail アドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』
とご記入頂き、本文には、

★ 旧 E-mail アドレス

★ 新 E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』
とご記入頂き、本文には、

★ E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

※下記 URL でも承っております。

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合
上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

■ _____ ■

雑記帳

■ _____ ■

『無花果(いちじく)』

蛇にそそのかされて「禁断の果実」を食べたアダムとイヴが裸であることに気づき、無花果の葉をつなぎ合わせて腰に巻いたという逸話はよく知られています。

また一説にはアダムとイヴが食べた「禁断の果実」は林檎ではなく無花果であったとも伝えられています。

今回は様々なエピソードが残されている『無花果』についての豆知識をお届けします。

こちらから↓

<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201309.html>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[TEL] 06-6358-0141

[FAX] 06-6358-0134

[URL] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com